



問 農業政策における補助のあり方は

答 農家の実情に合った支援を講ずる



村上 孝 議員

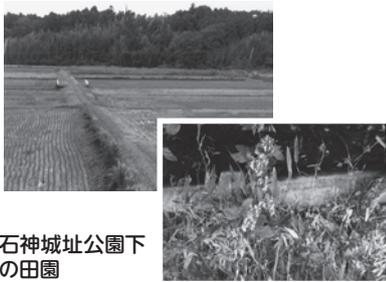
問 農業経営の厳しい現状と担い手不足の中で農業の維持をどのように進め、農業者への補助をどのように考えているのか。

答 人・農地プランにて基幹となる農業者に農地集約を図るとともに、実情に応じた支援策を講じていく。

問 就農者人口の減少や高齢化が加速する中で国は農地利用の促進を図るため、集落営農活性化プロジェクト促進事業を新設している。すでに実施している東広島市などでは5戸3ヘクタールの小さなブ

ループで、資材や農機具の共同購入ができるシステム作りを実施している。本村の農業は大農家が高齢で担い手が見つからない農地の受け皿になっていることを十分理解し、農業者の現状を踏まえた補助を進めるべきではないか。

答 集落営農化することで生産コスト軽減により持続可能な農地利用につながることは認識しており、今後国でも集落営農活性化に対する取り組み支援の見通しがあることから動向に注視する。



石神城址公園下の田園

問 村松小 108 階段の水溜まり解消を

答 冬季の通学前に解消する



新政とうかい
おうち のりお 大内 則夫 議員

問 この階段の水溜まりは開校当時から問題になっていた。以前から担当課に改善を求めたが、改善されず冬季は凍結し危険なままである。子どもたちの安全をどう考えるか。

答 令和2年4月に階段西側で対策工事を実施したが依然として浸水は収まっていない。階段内部への侵入は許容しながら、踏面に水が溜まらないよう止水する工事を試行的に実施して冬季の通学前には完成させたい。

問 東海太鼓の練習

問 場所の確保を願うが最も相応しい

答 東海太鼓保存会は平成4年に役場からの依頼を受けて設立した。会員は現在、小・中学生・高校生を含めて30人で村のイベントや伝統文化活動を継続的にやっている。しかし、現在の練習場所では大きな音や保管場所が課題となっている。

問 長年の課題として承知している。支援を検討する中で東海文化センターが活動拠点として相応しいと考える。



東海太鼓保存会の東海文化センターでの演奏風景